



▲町制施行を祝い夜を徹して行われたちょうちん行列(昭和37年)



▲新幼稚園舎のテラスで遊ぶ園児たち(昭和62年)



▲約120mにわたり決壊した阿武隈川左岸堤(昭和61年)



▲須賀川地方広域消防組合鏡石出張所設置(昭和49年)



▲東京オリンピック聖火リレー(昭和39年)

昭和



▲全国優良町受表彰を祝う記念式典(昭和50年)

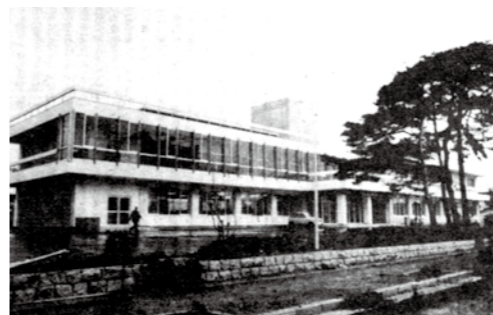


▲電話の自動化を祝い東京・沖縄と記念通話(昭和48年)



健脚を競った第1回牧場の朝ロードレース大会(昭和62年)

鏡石町は50歳になりました



▲モダンな設計で評判だった役場新庁舎完成(昭和47年)



昭和44年制定

昭和37年8月1日、鏡石村から鏡石町となり50年が経ちました。
人口8,802人、1,586世帯で誕生した町も、今では12,800人、4,000世帯を超える町に成長しました。また、平成22年の国勢調査では、平成17年の調査から比較して、県内での数少ない人口増加をした市町村となっています。
今回は町の発展や出来事と共に、町が誕生してからの50年を振り返ってみましょう。

町の主な出来事(昭和)									
63年	62年	61年	59年	58年	56年	54年	53年	50年	
長雨冷夏の異常天候により農作物に甚大な被害	境西団地宅地分譲、第1回牧場の朝ロードレース大会開催、鏡石幼稚園移転完成	台風10号により阿武隈川決壊、駅コミュニティセンターオープン	第2次総合開発計画スタート、東部工業団地計画策定	第二小学校豊郷に移転開校、勤労者体育センター完成、成田幼稚園舎完成	勤労青少年ホーム完成	町花「あやめ」、町木「しだれざくら」制定、公共下水道事業開始、老人福祉センター完成	鏡石中学校改築落成	全国優良町として表彰	

町の主な出来事(昭和)									
49年	48年	47年	45年	44年	43年	42年	40年	39年	37年
県立岩瀬農業高校町に移転、須賀川地方広域消防組合鏡石出張所設置、鏡石町公民館落成	人口二万人突破、東北縦貫自動車道開通、電話自動式開通	役場新庁舎完成	中学校プール新設、県中市計画区域決定	町章制定、成田幼稚園開園、鏡沼跡など文化財に指定	保育所完成	大池団地宅地造成	町営水道竣工	町浄水場事務所設置、東京オリンピック聖火リレー鏡石町通過	8月1日町制施行、人口8,802人

鏡石町50年の歩み